トラック時報 2015.09.10付

東ト協

「足立支部ＧＥＰチーム」総合優勝

全日本エコドライブチャンピオンシップ

大髙会長に総合優勝を報告する藤倉氏㊨と（左端から）鳥ノ海氏、吉本氏

「全日本エコドライブチャンピオンシップ２０１５」（全日本学生自動車連盟主催）が８月24日、三重県・鈴鹿サーキットで開催され、東京都トラック協会グリーン・エコプロジェクト（ＧＥＰ）から出場した、「東ト協足立支部ＧＥＰチーム」が総合優勝した。

大会は、国際レーシングコースの走行や車庫入れなどでタイムや燃費をポイント化し、エコドライブを競うもので、一般・学生の部あわせて60チームが参加して行われた。

東ト協ＧＥＰからは、参加事業者から選抜した７チームが出場し、「足立支部ＧＥＰチーム」が一般の部で優勝するとともに学生の部を含めた総合部門でも優勝し、優勝トロフィー・賞状などとあわせて、「鈴鹿市長杯」を贈られた。なお、同チームは足立支部長の藤倉泰徳氏（藤倉運輸）を代表とし、鳥ノ海学（協同運輸）・吉本商一（八千代運輸）の両氏で構成。

これに伴い９月７日、同チームの藤倉氏らが東ト協本部を訪れ、大髙一夫会長に対して総合優勝を報告した。